

# リフレッシュプラン・イン・パリに参加して

聖家族の家 渡辺 利恵

私の勤めている児童養護施設の母体である「愛徳姉妹会」の本部がパリにあります。

今年は、シスターたちが初めて日本に来られてから70年になります。愛徳姉妹会ではいろいろな記念行事を行いました。そのひとつとして、子供たちが感謝の気持ちを手紙にし、その手紙を届けるために今回本部を訪ねることになり、リフレッシュプランに参加しました。出発日、集合時間から出発までの2時間あまりは、あつという間に過ぎていき、いよいよ出発。海外旅行が初めてというわけではないにしろ、ワクワク・ドキドキ。ゲームにビデオにお昼寝、初めは楽しんでいた機内もだんだん窮屈になってきて…。

約12時間後、パリに到着です。夕方4時過ぎ、パリではもう日も暮れていて「今は何時なんだろう?」と思いました。バスに乗ってまずホテルへ。飛行機に乗っていただけなのにクタクタで、夕食は部屋でということになり、近くのスーパーへ買出しに行きました。パン・ワイン・チーズにお惣菜を買い込んで部屋に戻り、一緒に参加した同施設乳児院の友人と、無事パリに着いたことを祝いました。



## 笑って笑って 従業者激励会

街もクリスマスムード一色で華やぐ12月12日。大阪松竹座で新生松竹新喜劇の師走爆笑公演を観賞させて頂きました。

今年は明治37年に喜劇の祖・曾我廻家五郎、十郎がご当地道頓堀で日本で初めて“喜劇”の名を冠した劇団「曾我廻家兄弟劇」を旗揚げしてから百年の節目にあたるということで喜劇発祥百年を記念し開催されました。



今回の公演は、百年前の道頓堀を舞台に若き日の曾我廻家五郎、十郎が笑いと涙の苦難の後に喜劇誕

1日目、午前中は市内観光です。エッフェル塔の見えるところで、全員での記念撮影・車窓からの凱旋門・ノーテルダム寺院・あつという間に過ぎていきました。午後、私たち



はオプショナルツアーで、ヴェルサイユ宮殿に行きました。ただただ圧倒され、上ばかりを見ていたように思います。今は冬なので、庭園に花が咲いていなかったことが少し残念でした。



2日目、私たちは本部を訪りました。ミサに出席し、本部のシスターに子供たちの手紙を届け、1日をとても厳粛な気持ちで過ごしました。

3日目は、オプショナルツアーで世界遺産のモン・サン・ミッシェル修道院に行きました。

以前から訪れたいと思っていたところで「オプショナルツアーにある」というだけで申し込み、当日の集合時間の早さ・パリからの遠さに驚きました。あいにくの雨、しかし眠さも疲れもふきとぶぐらん圧倒される建物でした。「来られてよかった」「もう一度訪れたい」と思いました。

4日目最終日、午前中に最後のパリを楽しもうと思いエッフェル塔に登りました。最高の見晴らしでした。午後にはパリとお別れです。短い滞在でしたがしっかりとパリを楽しんだつもりです。でも日常の生活に戻った今、機会があればまた訪れたいと思っています。



生を成し遂げるまでを描く新作「喜劇が生まれた日」と桂ざこばが特別出演「人生双六」の二本

立てでした。お弁当の匂いとみかんの甘酸っぱい香りが入り混じった劇場で笑って、笑って、笑って、最後はホロリ。泣き笑いの中に描かれた人の心の優しさ、生きることの素晴らしさ改めて考えさせられました。あつと言う間の4時間。大声で笑ったせいか何だか身体が軽くなつたみたい。さあ、また明日から頑張るぞ!という熱いものがお腹の底から湧いて來るのでした。(R・K)

# 共済会だより

January 2004  
Vol.32



## 2004年新春 あけましておめでとうございます



大阪民間  
社会福祉事業従事者共済会  
理事長 高岡 國士

新春を迎えた皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、共済制度改革の第1ステップとして、掛金、給付の大幅な見直しをお願いいたしましたが、ここまで円滑に事業を推進することが出来ました。これもひとえに会員の皆様方のご理解とご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

さて、今年は、日常生活においては税制の大幅な見直し、公的年金負担増加など、会員の皆様方にとって非常に厳しい見直しがあります。さらに政府が推進しております三位一体改革における補助金の大幅削減や構造改革の影響で、社会福祉事業を取り巻く環境は大きく変ろうとしております。

共済会では、改革の第2ステップとして、制度をより安定的に運営できるように、皆様方からお預かりした貴重な財産の運用について、抜本的に見直しを図り、さらに、改革の第3ステップとして、厳しさを増す労働環境の変化の中で、会員の皆様が安心して働くことができるよう、より一層のサービスの充実に全力を尽くしてまいりたいと思います。

### 第1ステップ

- ・予定利率見直し
- ・掛金額の変更

2003年

### 第2ステップ

- ・財政状況の分析
- ・資産運用の見直し

2004年

### 第3ステップ

- ・新時代の社会保障
- ・システムの構築



広報「共済会だより」 第32号  
発行日:2004年1月1日



財団法人  
大阪民間社会福祉事業  
従事者共済会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号  
TEL 06-6768-8144(代表) FAX 06-6768-9362  
E-mail info@kyosaikai.or.jp  
Homepage http://kyosaikai.or.jp/